



サイトアンパイア対応版ファームウェア削除

1.1版

2011年11月24日

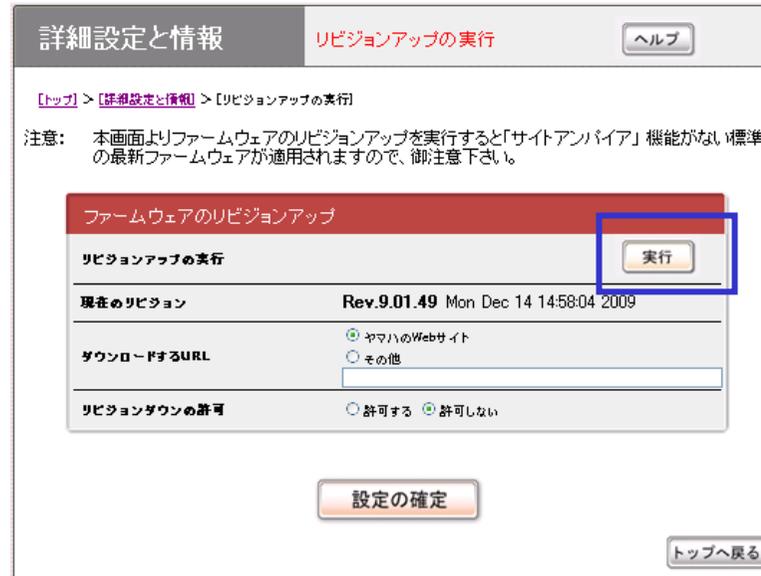
Copyright(C) 2011 NetSTAR Inc., All rights reserved.

はじめに

本マニュアルでは、<http://www.netstar-inc.com/smb/router/rt58i/manual.html> 『すでにお持ちのルータにサイトアンパイアを導入するには?』で導入したサイトアンパイア対応版ファームウェアから、YAMAHA標準のファームウェアへの変更方法を説明しています。

本手順を実施すると「サイトアンパイア」の機能は削除されますので御注意下さい。

YAMAHAより最新のファームウェアが公開されている場合はルータ管理画面
「[トップ] > [詳細設定と情報] > [リビジョンアップの実行]」より、
最新のYAMAHA標準ファームウェアにリビジョンアップすることも可能です。



ファームウェアのリビジョンアップ	
リビジョンアップの実行	<input type="button" value="実行"/>
現在のリビジョン	Rev.9.01.49 Mon Dec 14 14:58:04 2009
ダウンロードするURL	<input checked="" type="radio"/> ヤマハのWebサイト <input type="radio"/> その他
リビジョンダウンの許可	<input type="radio"/> 許可する <input checked="" type="radio"/> 許可しない

1. インターネットに接続されたPCより、Webブラウザから
「<http://netvolante.jp/download/firmware/>」にアクセスし、ルータのファームウェアをダウンロードして下さい。
本マニュアルではファームウェア配布ページ「tftp用バイナリ」を使用した方法を説明します。
2. 続いてWebブラウザから
「<http://www.rtpro.yamaha.co.jp/RT/utility/rt-tftp.html>」
にアクセスして下さい。
※すでにRT-Tftp Clientをインストールしている場合は項番2、3は省略

3. [RT-Tftp Clientの配布] より

現在御利用しているPCに対応したOSのRT-Tftp Clientをダウンロードして、インストールして下さい。

[RT-Tftp Clientの配布]

- Windows版

配布ファイル名	対応OS	更新日	サイズ
RT-Tftp Client.exe	Windows 95/98	2005/Jan/20	709,051/バイト
RT-Tftp Client.Msi	Windows Me	2005/Jan/20	348,672/バイト
RT-Tftp Client.Msi	Windows 2000/XP/Server 2003	2006/Mar/23	363,520/バイト

対応OSの配布ファイルをダウンロードして下さい

- Macintosh版

配布ファイル名	対応OS	更新日	サイズ
RT-Tftp Client.dmg(*)	MacOS X 10.1以降	2005/Jan/20	1,429,368/バイト
RT-Tftp Client.sit	MacOS 8.0以降(Mac OS Xを除く)	2005/Jan/20	196,992/バイト

4. PCとルータをLANケーブルで接続して下さい。

※LANと記載されたポートにLANケーブルを接続して下さい。

5. PCとルータ間でPingの疎通を確認して下さい。

※新規のルータではルータ側のIPアドレスは192.168.100.1になります。

※Pingの疎通が確認できない場合はルータの設定情報を確認して下さい。

5. コマンドプロンプト(※1)を実行して

telnet 192.168.100.1

を入力して[Enter]キーをクリックして下さい。

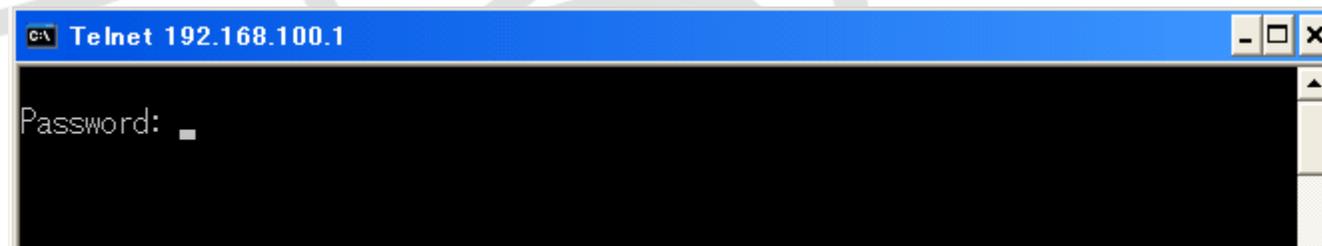
telnet 192.168.100.1を入力し、
[Enter]キーをクリックして下さい。



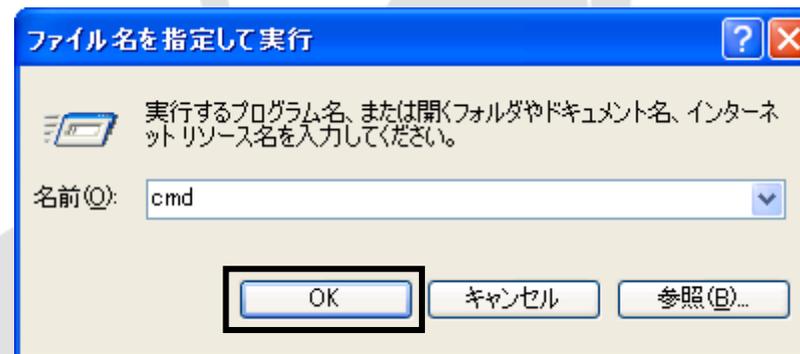
```
C:\>  
C:\>telnet 192.168.100.1
```

6. Passwordを入力して[Enter]キーをクリックして下さい。

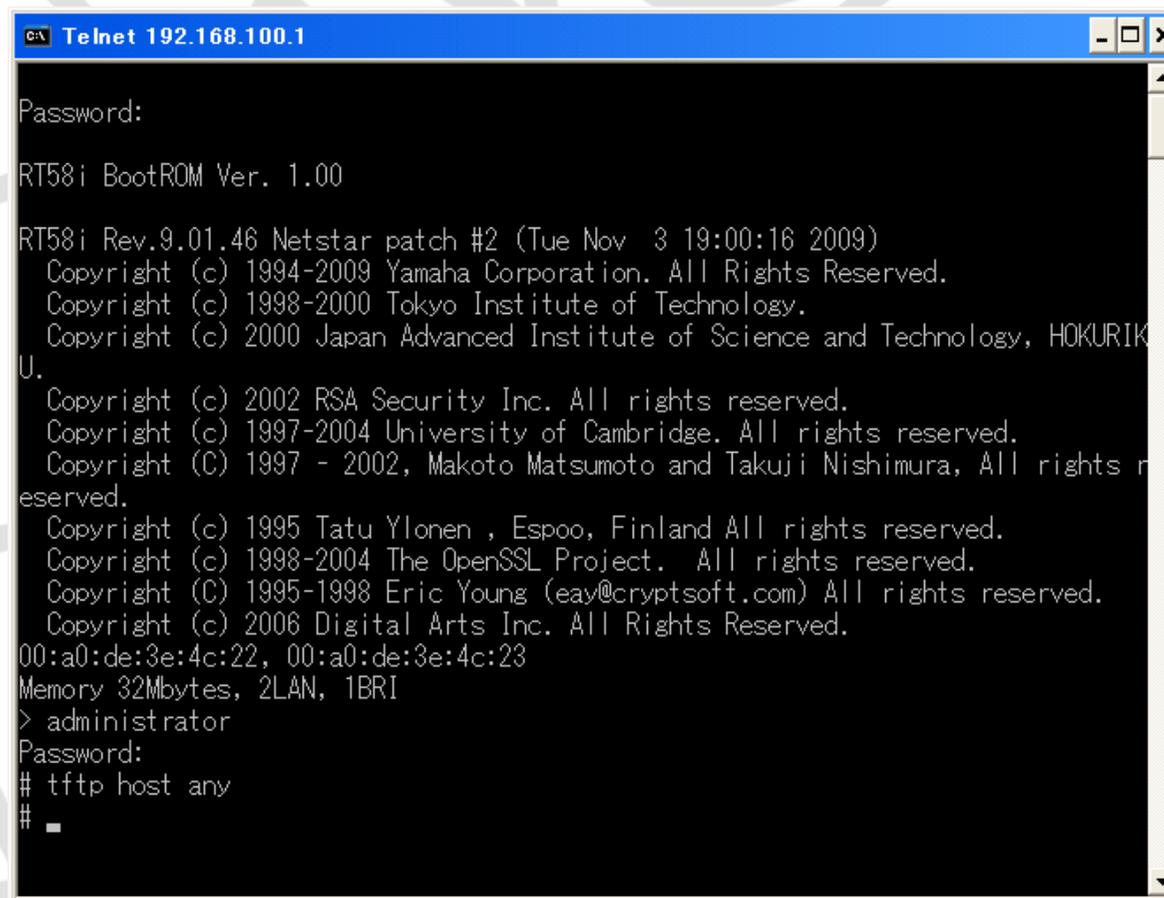
※初期パスワード:なし



※1:[スタート]→[ファイル名を指定して実行]をクリックし、[cmd]を入力して[OK]をクリックするとコマンドプロンプト画面が表示されます。



7. administratorと入力し[Enter]キーをクリックして下さい。
8. 管理者パスワードを入力して下さい。 初期パスワード:なし
9. "tftp host any"と入力します。
10. saveをしないで、そのまま放置して下さい。

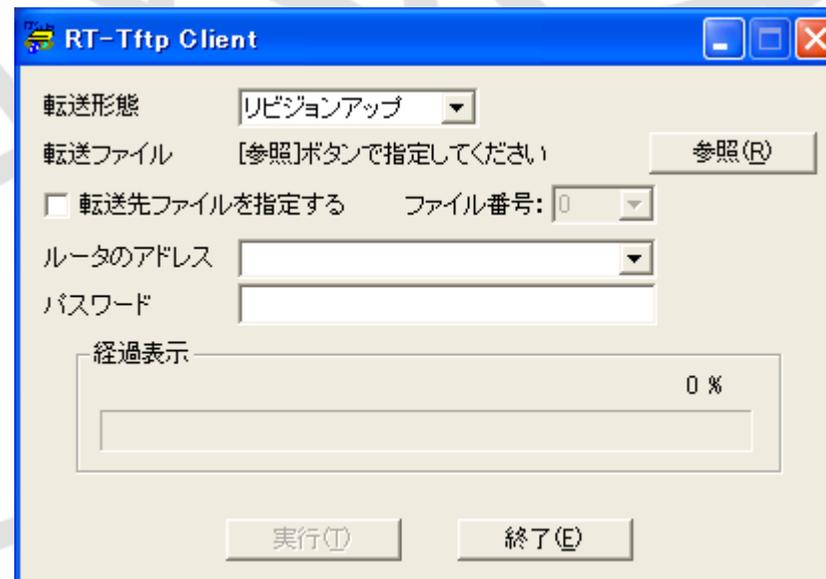


```

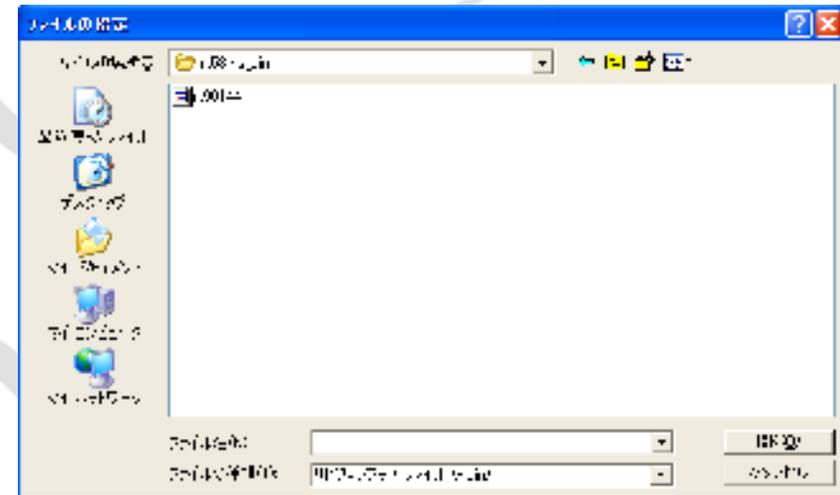
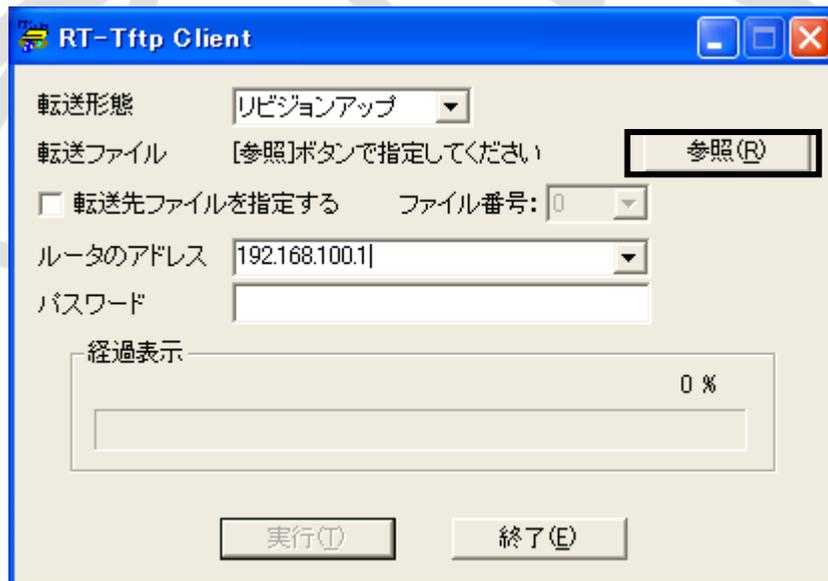
c:\ Telnet 192.168.100.1
Password:
RT58i BootROM Ver. 1.00
RT58i Rev.9.01.46 Netstar patch #2 (Tue Nov 3 19:00:16 2009)
Copyright (c) 1994-2009 Yamaha Corporation. All Rights Reserved.
Copyright (c) 1998-2000 Tokyo Institute of Technology.
Copyright (c) 2000 Japan Advanced Institute of Science and Technology, HOKURIKI
U.
Copyright (c) 2002 RSA Security Inc. All rights reserved.
Copyright (c) 1997-2004 University of Cambridge. All rights reserved.
Copyright (C) 1997 - 2002, Makoto Matsumoto and Takuji Nishimura, All rights reserved.
Copyright (c) 1995 Tatu Ylonen , Espoo, Finland All rights reserved.
Copyright (c) 1998-2004 The OpenSSL Project. All rights reserved.
Copyright (C) 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com) All rights reserved.
Copyright (c) 2006 Digital Arts Inc. All Rights Reserved.
00:a0:de:3e:4c:22, 00:a0:de:3e:4c:23
Memory 32Mbytes, 2LAN, 1BRI
> administrator
Password:
# tftp host any
#
-
```

11. 手順3でダウンロードしたRT-Tftp Clientを実行して下さい。

※[スタート]→[すべてのプログラム]→[RT-Tftp Client]→[RT-Tftp Client]
をクリックして下さい。



12. 「参照」をクリックし、項番1でダウンロードしたファームウェアを指定して下さい。



13. ルータのアドレスにルータLAN側のIPアドレスを入力して下さい。

※デフォルト時はルータのアドレスは192.168.100.1になります。

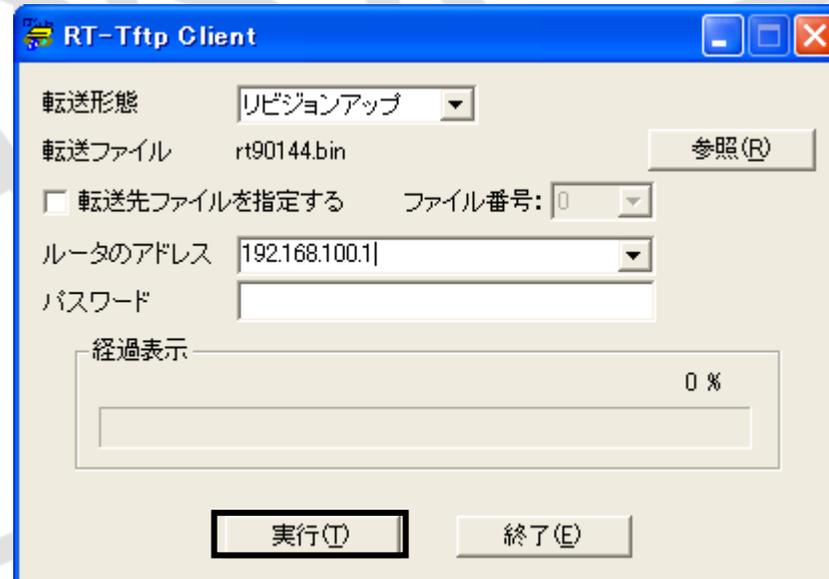
※ルータにパスワードを登録している場合はパスワードを入力して下さい。



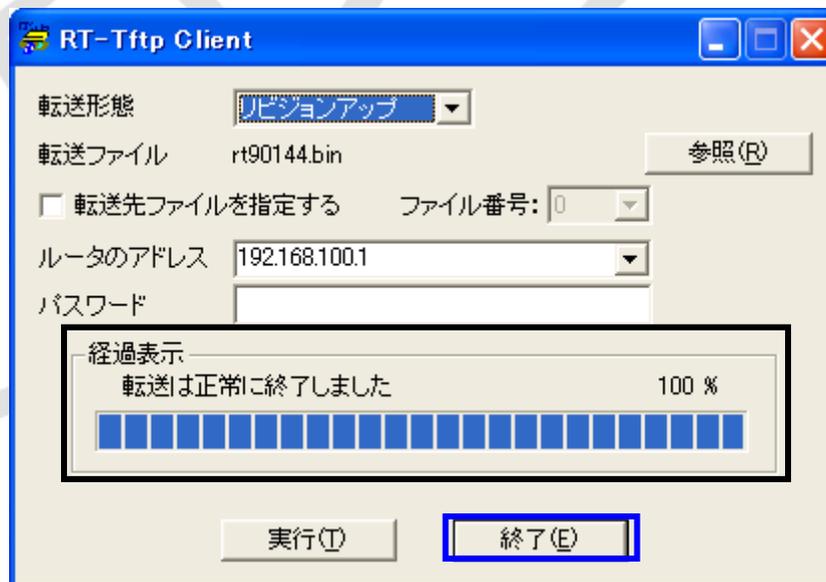
The screenshot shows a Windows-style dialog box titled "RT-Tftp Client". It contains the following fields and controls:

- 転送形態**: A dropdown menu set to "リビジョンアップ".
- 転送ファイル**: A text field containing "[参照]ボタンで指定してください" and a "参照(R)" button.
- 転送先ファイルを指定する**: An unchecked checkbox.
- ファイル番号**: A dropdown menu set to "0".
- ルータのアドレス**: A text field containing "192.168.100.1".
- パスワード**: An empty text field.
- 経過表示**: A progress bar area showing "0 %".
- Buttons at the bottom: "実行(I)" and "終了(E)".

14. 「実行」をクリックして下さい。



15. 正常にファームウェアの更新が終了すると下記画面が表示され、ルータが再起動します。
経過表示が100%になっていることを確認した後、「終了」をクリックして下さい。
※転送中はルータ、PCの電源OFFまた、LANケーブルは抜かないで下さい。

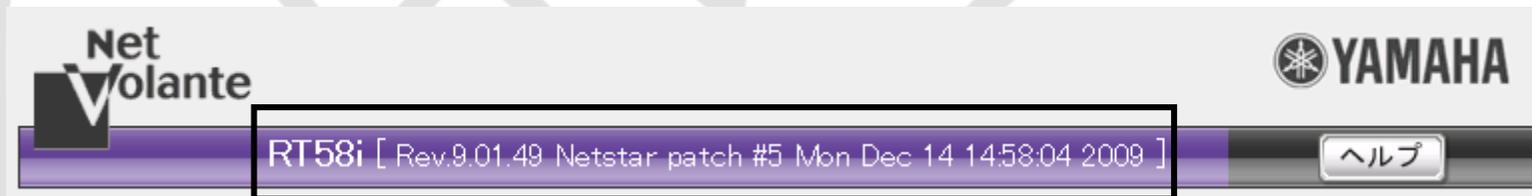


16. ブラウザよりルータ管理画面にアクセスし、黒四角で囲った箇所に

「Netstar patch」と記載されていないことを確認して下さい。

※デフォルト時は「http://192.168.100.1」(ルータに割り振られたIPアドレス)になります。

サイトアンパイア対応版ファームウェア画面例



YAMAHA標準ファームウェア画面例

